

事業実績書

団体名	吉敷地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「地域福祉活動計画」(H19:地区社協策定)を基に作られた「地域づくり5ヶ年計画」を基本にし、新しく部会から提案された事業を加え、地区のスローガン「笑顔あふれるふれあいのまち」の実現に向けて、地域交流センター活動推進協議会事業、あるいは、地区内活動団体事業との連携・役割分担により地域づくりの推進を図ります。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	ふるさと伝承事業を進めながら、地域全体で取り組む地域資源活用の事業の方向性の検討	
	事業名	ふるさと伝承事業 鳳凰山現状調査事業	決算額 206,874円
②	視点	テーマに沿った地区内のふれあいの広がりに向けられた交流事業の開催	
	事業名	ふれあいあいさつ運動 ふれあいスポーツ交流事業	決算額 1,157,259円
③	視点	地区住民のための地区防災組織の立ち上げと整備	
	事業名	自主防災組織立ち上げ・訓練	決算額 2,160円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① 平成25年の組織改編により強化した各分野の専門部会において、吉敷の自然や歴史などをいかした地域づくりへの提案がなされ、郷土誌のアーカイブ化や、吉敷に伝わる昔話の絵本製作、東鳳凰山登山道の現状調査などの事業実施により、今後の地域資源の活用のための礎とすることができました。	○
② ふれあいあいさつ標語の広報による啓発の継続や、登山やグラウンドゴルフ大会などの大人と子どもと一緒に楽しめる行事の開催によって、地域内の世代間交流の輪が広がってきました。今後は、30～40代の方々をもっと参加したくなるような工夫をしたいと思います。	○
③ 防災特別委員会によって、具体的に自主防災組織設立について提案されました。今後は、組織の立ち上げの早期実現のため関係者による協議を重ねることになります。併せて、地区住民への防災意識の啓発にも継続して取り組んでいきます。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

様々な地域課題に、各分野の専門部会から様々な事業提案がなされ、新たな事業として実施に至ったものもありましたが、課題解決のための事業提案から事業実施までの流れを、より円滑なものとする必要があると感じられるものもありました。そのため今後は、自治会を通じたアンケート実施による新たな課題の抽出、様々な提案や団体要望に対する調整機能の強化、各事業の実施主体の明確化などに取り組むことを考えています。

また、各種行事については、実行委員会により広報や企画の工夫がなされ、比較的天気にも恵まれたこともありますが、多くの地域住民の参加によって、出会いや交流が生まれ、スローガンである「笑顔あふれる ふれあいのまち」の実現に一定の成果があったと考えています。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	6,774,898円(交付金5,053,615円)
事務局の 運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長1名 事務員3名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費</p> <p>(成果・評価) 組織再編により、各専門部会の活動に伴う事務作業の増加など、例年以上に多忙を極めました。事務局一丸となって滞ることなく務めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 種々雑多な業務に現行の4人体制で対応していくため、効率的な業務の遂行に向けて、業務の洗い出し作業、事務分担の見直しをおこない、地域交流センターとの協働により、さらなる体制の充実、運営の強化に取り組めます。</p>

(2) 地域振興

事業名	ふれあいあいさつ運動
事業費	594,280円(交付金594,280円)
事業概要	<p>(実施内容) あいさつの啓発グッズの作製、各種行事におけるふれあいの場の演出など、地域住民が顔を合わせ、声を掛け合うきっかけを提供し、あいさつ運動の促進に努めました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 2,000人</p> <p>(成果) 啓発グッズのほか、まつりで「ふれあい標語」を募集し、交流センター発行のふるさとだよりで紹介するなど、あいさつ運動の啓発ができました。</p> <p>(評価) 年を通じての啓発ができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も継続していきます。</p>

事業名	地域情報発信事業
事業費	226,483円(交付金226,483円)
事業概要	<p>(実施内容) ウェブサイトや地域交流センターが発行する広報誌の活用による情報発信を実施しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) 地区の行事について広く紹介することができました。</p> <p>(評価) 一定の情報発信は行っていますが、ウェブサイトやメール配信については、さらなる活用方法などについて工夫、検討する必要があると考えます。</p> <p>(今後に向けて) 広報誌の発行、ウェブサイトの充実などに取り組むと同時に、検討中の広報委員会の設置に努めます。</p>

事業名	成人式思い出づくり
事業費	170,400円(交付金170,400円)
事業概要	<p>(実施内容) 成人式の記念写真を装飾し、地域の新成人をお祝いしました。</p> <p>(実施時期) 1月～2月</p> <p>(参加人数) 170人</p> <p>(成果) 新成人やご両親にも喜んでいただき、よい記念になったと思われます。</p> <p>(評価) 事業が地域に浸透し、新成人のいる家族からは期待されているものと思われます。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き事業を実施したいと思います。</p>

事業名	人権学習推進事業
事業費	230,000円(交付金200,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 懸垂幕による啓発のほか、小・中学校との連携により人権学習推進大会を開催するなどの活動を実施しました。</p> <p>(実施時期) 通年・人権学習</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 組織再編したこともあり、既存団体である人権学習推進協議会と連携しながら事業が実施できました。</p> <p>(評価) 学校、地域が連携し、授業参観や講演会の地域への開放や、地区人権学習大会の開催などにより、人権について、少なからず考えるきっかけを提供できたものと考えます。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き事業を実施したいと思います。</p>

事業名	交流事業
事業費	108,837円(交付金108,837円)
事業概要	<p>(実施内容) 利便性を考慮して2階から1階に配した地域活動室を広く開放することで、各種団体役員をはじめ、各専門部会の開催など、地域住民の活発な交流を図りました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 延べ400人</p> <p>(成果) 各種団体役員をはじめとした地域住民の交流が図られました。</p> <p>(評価) 地域への周知などにより、さらなる交流の機会の確保が必要と考えます。</p> <p>(今後に向けて) 他事業との連携、共催などを通して、引き続き地域住民の交流の機会の創出・確保に取り組んでいきます。</p>

(3) 地域福祉

事業名	青少年健全育成事業
事業費	255,000円(交付金255,000円)
事業概要	(実施内容) つどいの広場「楽楽楽」の運営やスポーツ少年団の活動の支援、夏休み期間の週末の夜間巡回などの事業を実施しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 350人 (成果) 専門部会の体制が強化され、地域の青少年健全育成に携わる住民が増え、関心が高まりました。 (評価) 赤ちゃんから小・中学生、高校生までを対象に、各種事業に取り組めたと思います。 (今後に向けて) 引き続き事業を実施したいと思います。

事業名	ふれあいスポーツ交流事業
事業費	562,979円(交付金325,861円)
事業概要	(実施内容) 親睦やふれあいを目的とした地区大運動会やゴルフ大会、多世代交流グラウンドゴルフ大会を実施しました。 (実施時期) 4月、11月、3月 (参加人数) 1200人 (成果) 大運動会は今までにないほどの多くの参加がありました。また、グラウンドゴルフ大会では、大人と子どもがペアを組み地区独自のルールで楽しむことで、世代間の交流が深まりました。 (評価) 従来町内対抗のスポーツ大会への参加が困難な人でも気軽に参加できる大会を開催することで、地域のスポーツ振興に繋がったと考えます。 (今後に向けて) 地域の要望を踏まえ、ウォーキングや体操など、様々な大会をできるものから提供していきたいと思います。

(4) 安心・安全

事業名	自主防災組織づくり
事業費	2,160円(交付金2,160円)
事業概要	(実施内容) 防災無線の整備、先進地視察研修を実施しました。 (実施時期) 11月・3月 (参加人数) 50人 (成果) 自主防災組織の立ち上げについてのノウハウや課題を視察研修で学び、自主防災組織の立ち上げのための準備に取り組むことができました。 (評価) 吉敷でも豪雨による被害が大きかったことなどから、防災に対して関心が高まっています。そのため、研修の呼びかけには多くの参加がありました。 (今後に向けて) 先進地の例を参考にしながら、自主防災組織の立ち上げに向けて、着実に段階を進めていきたいと考えています。

事業名	子どもと高齢者の見守り活動
事業費	270,413円(交付金260,413円)
事業概要	<p>(実施内容) 子どもの下校時の見守り活動のために下校時刻を知らせるカレンダーを全戸配布し、昨年に続いて車両用啓発ステッカーを良城商工振興会や消防団などに追加配布したほか、セーフティネットワーク事業により関係団体が連携しながら、子どもや高齢者の見守り活動を実施しました。また、ひとりで子育てに悩む親を作らないためのつどいの広場「楽・楽・楽」の環境を整えました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 1000人</p> <p>(成果) カレンダーの内容に下校時刻や行事等を掲載し、買い物や散歩でのさりげない見守り活動を呼びかけました。また、車両用ステッカーをつけた車両が地域内を走ることで、見守り活動を促進し、地域としての連帯感が醸成されてきています。また、セーフティネットワークの登録会員が少しずつ増加してきています。</p> <p>(評価) 見守り活動への理解が深まっていると思われます。</p> <p>(今後に向けて) 地域内の関係団体と連携しながら、今後も推進していきます。</p>

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,496,000円(交付金2,496,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 9箇所の法定外公共物の整備を実施しました。</p> <p>(実施時期) 6月～3月</p> <p>(参加人数) 50人</p> <p>(成果) 地区内の環境整備が進みました。</p> <p>(評価) 事業要望の多くに対応できました。</p> <p>(今後に向けて) 要望が多い場合の対応について、事業額や受益者数、緊急性、重要性など判断できる人材、制度が必要と考えます。</p>

事業名	カーブミラーの充実
事業費	93,000円(交付金93,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 老朽化したカーブミラーの修繕を補助しました。</p> <p>(実施時期) 6月・3月</p> <p>(参加人数) 10人</p> <p>(成果) 単位町内会からの要望により実施し、安全対策が充実しました。</p> <p>(評価) 交差点での事故防止に寄与できたと思われます。</p> <p>(今後に向けて) 各町内会へ補助制度を周知し、要望を把握し対応していきます。</p>

事業名	ホタルが飛び交うふるさと吉敷
事業費	140,604円(交付金90,604円)
事業概要	<p>(実施内容) 学校との連携による河川清掃、ホタル採取、飼育、放流を行いました。</p> <p>(実施時期) 5月～9月</p> <p>(参加人数) 700人</p> <p>(成果) 浚渫工事付近は、残念ながら例年通りにはホタルはみられませんでした。その他の川辺には多くのホタルが飛び交っていました。来年度は、ふるさとの川にたくさんホタルの乱舞を期待しています。</p> <p>(評価) 地域は学校、子ども、ホタルのために参加し、学校は地域づくりの一翼を担うため地域との連携を図り、子ども達は環境意識を高めながら、それぞれがふるさとへの愛着と命の尊さを学ぶことができ、改めて有意義な事業だと考えます。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、小学校との連携を強化し、美しい環境づくりを目指します。</p>

事業名	環境美化運動
事業費	519,454円(交付金289,454円)
事業概要	<p>(実施内容) 桜の樹広場の整備、環境美化作業を行いました。</p> <p>(実施時期) 5月～3月</p> <p>(参加人数) 述べ2,000人</p> <p>(成果) 日本百名山のひとつである東鳳翻山への登山道途中にある「桜の樹広場」の桜の樹木が元気に花をたくさんつけるよう病気を治したほか、吉敷川沿いなどの草刈りを実施し、「美しい吉敷」の実現を目指した地域住民による環境美化活動が展開できました。</p> <p>また、特定外来生物オオキンケイギクの除去作業を、平成25年度から実証的に継続して実施しました。</p> <p>(評価) 地域で一斉に行う環境美化作業が定着してきています。</p> <p>(今後に向けて) 現状調査を開始し、保全箇所を特定したうえで、東鳳翻山登山道全体の整備に取り組みます。調査でまとめたデータなどの公開により、東鳳翻山や凌雲寺跡を訪れる人へのおもてなしの機運を高めます。</p>

事業名	鳳翻山登山道全体の現状調査事業
事業費	37,554円(交付金37,554円)
事業概要	<p>(実施内容) 鳳翻山登山道全体の現状調査を行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 述べ40人</p> <p>(成果) 鳳翻山登山道全体の現状調査を行い、登山道に咲く草花等を把握し、マップを作成しました。あわせて登山道の草刈りなどの整備を行いました。</p> <p>(評価) 地域により、地域の資源を把握し、整備を行い、活用していく取り組みが進められています。</p> <p>(今後に向けて) 鳳翻山登山道を含め、地域の様々な資源の利活用について、機会を捕らえながら、引き続き調査・検討を進めていきます。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	コミュニティ活性化事業
事業費	738,024円(交付金523,409円)
事業概要	(実施内容) まつりを開催しました。 (実施時期) 夏祭り8/13、ふるさとまつり11/9 (参加人数) 延べ3,000人 (成果) 出店団体の使用電力量の制限など事前協議で諸問題について実行委員会による統制がとれており、また、市内の特産物を広く地区住民に広報するため景品(阿東:牛肉、秋穂:車えび、徳地:お茶 など)を工夫しました。 (評価) 雨が降る場面がありましたが、参加者には楽しんでもらえたと思います。まつりと小学校のフェスタとの連携は、開催時期などの諸事情により、実現には至りませんでした。 (今後に向けて) 多くの方の参加に向けた工夫と検討が必要と考えます。

事業名	ふるさと伝承事業
事業費	169,320円(交付金169,320円)
事業概要	(実施内容) 地域の文化的価値の保存、継承及び人材育成のための団体活動の補助を行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 300人 (成果) 大学連携により、吉敷の景勝や偉人、名所旧跡の記録、史料のアーカイブ化などの保全活動が進捗しました。また、中尾の藤棚の古木と若い木を継続的に保全しているため、年々その成長を楽しめるようになっていきます。 (評価) 今後、HPなどで吉敷の文化を広く伝えるための基礎作業ができました。 (今後に向けて) 中尾の藤棚も含め、地域住民が価値を見出している「吉敷の文化」を見極め、伝承していくと同時に、そのための人材発掘に努めていきます。また、地域資源としての活用方法についても検討が必要と思われます。

事業名	各種団体支援事業
事業費	916,629円(交付金675,879円)
事業概要	(実施内容) 地区で活動する地域づくり協議会事業を一体となって進める各種団体の支援を行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 延べ150人 (成果) 各種団体(老人クラブ、子ども会、鼓の会、母子寡婦福祉会、食推、母推、楽楽楽)の活動の支援を行いました。 (評価) 各種団体の活動を促進しました。 (今後に向けて) 地域において様々な活動が展開されるよう、引き続き各種団体に対する支援を行っていきます。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。